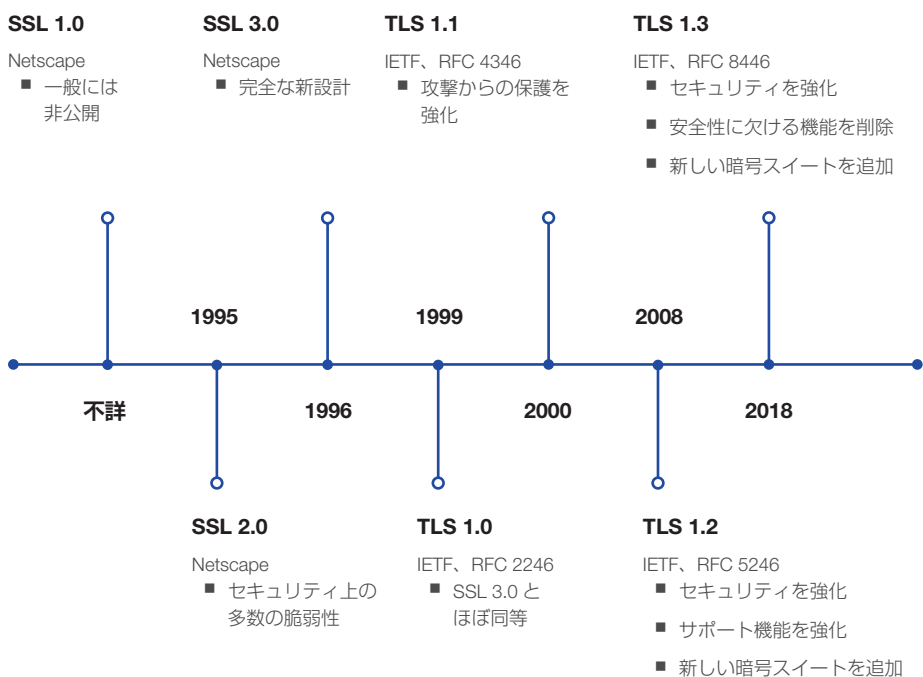


Secure Web Gateway が実現する Web 環境でのセキュアなユーザーエクスペリエンス

概要

マルチクラウド環境での Web やアプリケーションの利用が数年前から増加し続けていることに伴い、Web ベースの攻撃も急増しています。さらには、Web 攻撃の多様化も進んでいるため、企業には、コマンド & コントロール (C2)、バックドア、ランサムウェアなどの高度なマルウェア攻撃から従業員を保護することが求められています。

Secure Web Gateway (SWG) は、Web 環境における安全なユーザーエクスペリエンスを提供し、ユーザー、デバイス、アプリケーションを内部および外部の脅威から保護します。統合されていない複数のポイント製品の代わりに単一のソリューションを利用することで、管理の簡素化やコスト削減などの多くのメリットを手にすることができ、さらに高いセキュリティ態勢を維持できます。フォーティネットの SWG は、URL フィルタリングやデータ喪失防止に加えて、リモートブラウザ分離などの高度なマルウェア保護を可能にすることで、Web 環境におけるエンドツーエンドの安全なユーザーエクスペリエンスの提供、サイバー攻撃からのユーザーの保護、そしてインターネットポリシーの適用を支援します。デジタル化が進んだ今日の世界では、Web トラフィックの最大 70% が暗号化されていると推定されています。さらに重要なことに、トランスポートレイヤーセキュリティ (TLS) が、前バージョンのセキュアソケットレイヤー (SSL) プロトコルより優先されるようになってきました。フォーティネットの SWG は、パフォーマンスを低下させることなく、最新の TLS 1.3 を含むプロトコルのディープ SSL インспекションを可能にします。



Secure Web Gateway (SWG) の主なメリット

- 内部および外部のリスクから Web アクセスを保護し、暗号化トラフィックに対してもハイパフォーマンスの処理を実現
- Web およびビデオの動的なキャッシングにより、ユーザーエクスペリエンスを強化
- 暗号化されたトラフィック (TLS 1.3 を含む) の脅威を、業界最高レベルの SSL インспекション性能で自動的にブロック
- 第三者機関である NSS Labs によって実証された、高いセキュリティ効果と最高水準の価格性能比
- URL およびドメイン全体で、ユーザーやユーザーグループに基づく Web アクセスのブロックと制御を実現
- データの喪失を防止し、既知および未知のクラウドアプリケーションに対するユーザーの活動を検知
- 悪意のあるドメインに対する DNS 要求をブロック
- Web を介して送られるゼロデイマルウェアの脅威に対して多層型の高度な保護を提供
- AI ドリブンの FortiGuard Labs のサブスクリプションをはじめ、フォーティネットセキュリティ ファブリックで提供される高度な脅威保護サービスを活用し、巧妙な脅威をリアルタイムでプロアクティブにブロック

多くのセキュリティリーダーに信頼される、ワールドクラスの SWG ソリューション

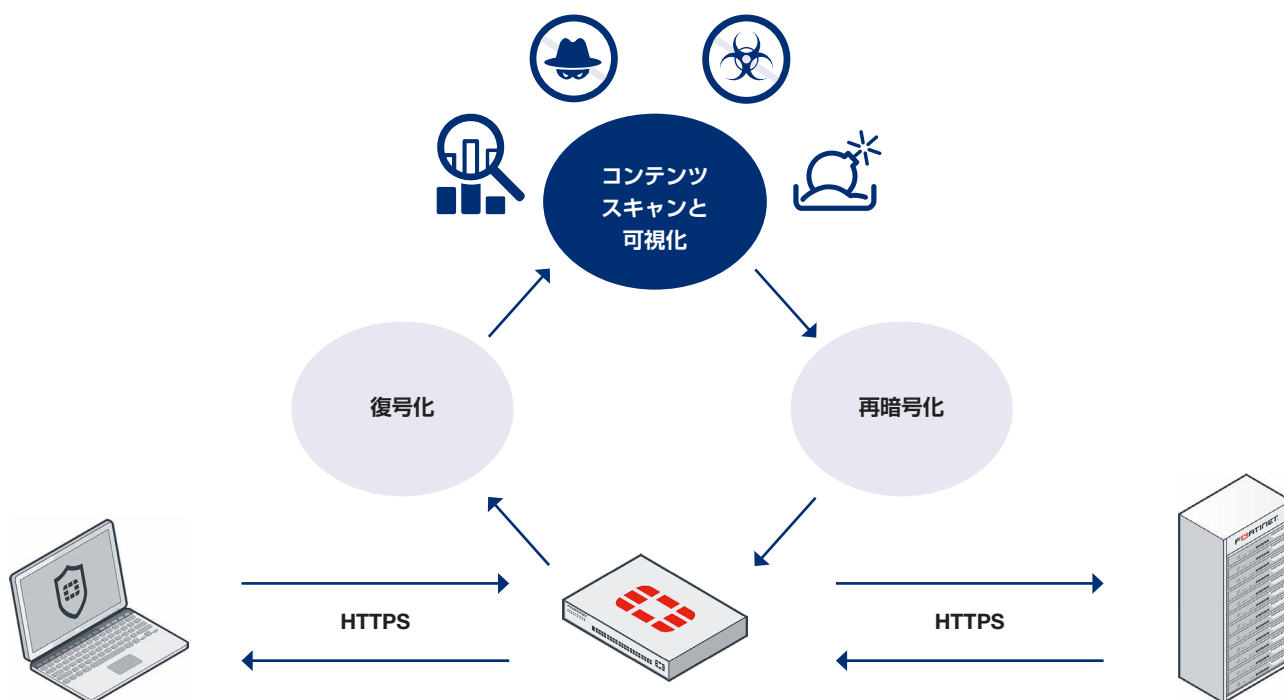
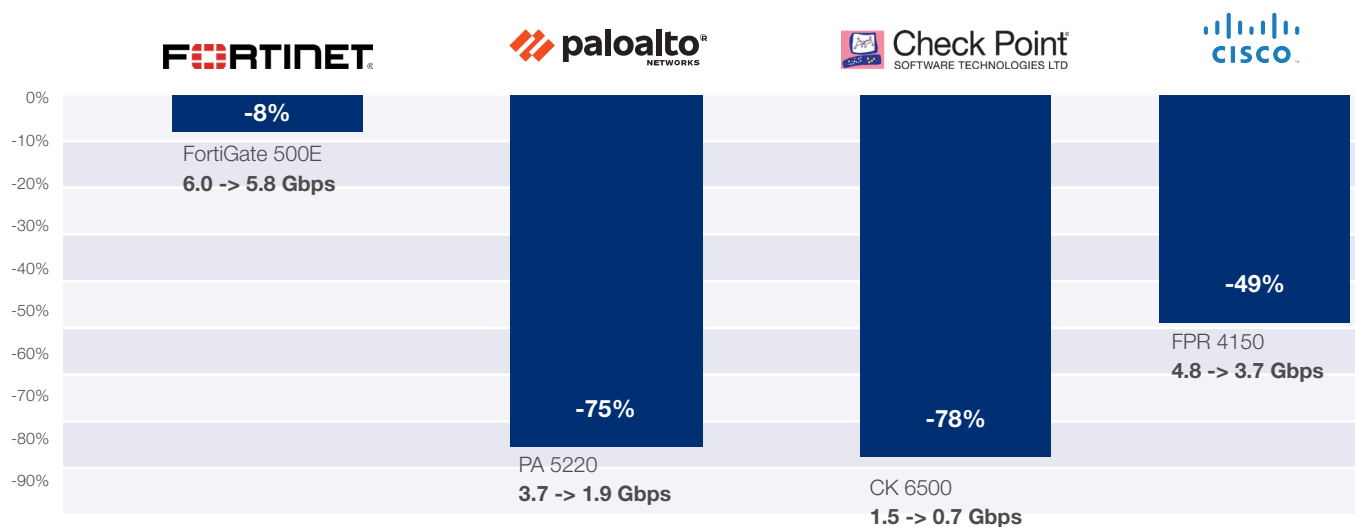
フォーティネットは、長年にわたるセキュリティのリーダーとして、攻撃ベクトルとして Web を利用する脅威の減災と防止を可能にするワールドクラスの SWG テクノロジーを開発してきました。フォーティネットのフラッグシップネットワークセキュリティ製品ラインは、優れた SWG として多くの大企業に信頼され、採用されています。FortiProxy は、高度なキャッシング機能とディープコンテンツ分析を必要とするお客様向けの SWG 専用アプライアンスです。また、ご利用いただけるライセンスは、OpEx 予算に柔軟性を求めるお客様に最適な、ユーザーベースのライセンス体系となっています。

フォーティネットの SWG ソリューションは、パフォーマンスの低下を最小限に抑制すると同時に、詳細な SSL / TLS インспекションと厳格な SSL チェックを実行し、SSL / TLS 証明書の有効性を検証します。これは、暗号化されたトラフィックのインспекションとネットワークパフォーマンスを適切な形で両立させようと苦勞している企業にとって、極めて重要な機能です。

多くのベンダーが参入する市場の製品の選定にあたっては、多くの企業が NSS Labs をはじめとする第三者機関による評価に基づいて、自社のセキュリティニーズに最適な製品を選択しています。以下に、NSS Labs が実施した SSL パフォーマンスに特化した比較テストにおける、FortiGate をはじめグローバル企業に SWG として採用されることが多い次世代ファイアウォール (NGFW) の結果を示します。

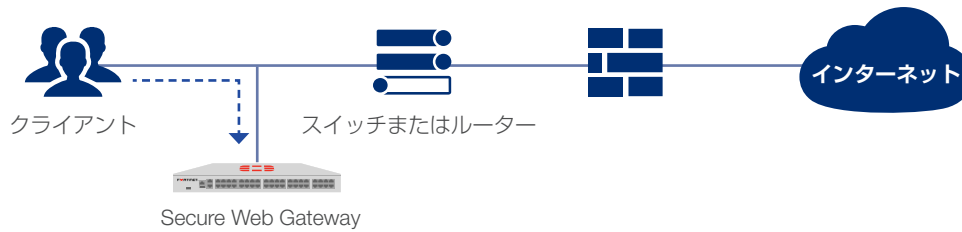
フォーティネットの優れた SSL パフォーマンス

NSS Labs が 2019 年に新たに実施した、NGFW の SSL パフォーマンステスト

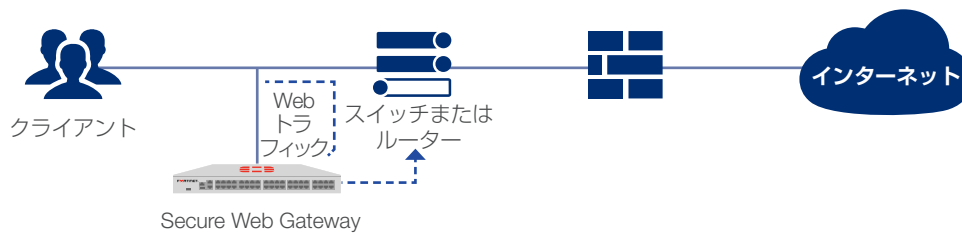


フォーティネットの SWG は、次のような柔軟性の高い導入オプションを提供しています。

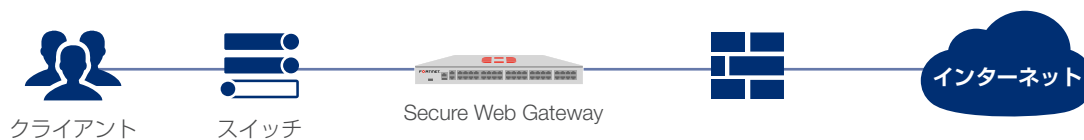
1. 明示的導入：トラフィックが FortiProxy にリダイレクトされるように、クライアントのブラウザを構成できます（PAC ファイルをサポート）。



2. 透過的導入：既存のネットワークソリューションを活用し、WCCP（Web Cache Communication Protocol）を使用してトラフィックがリダイレクトされるように構成できます。



3. インライン導入：Secure Web Gateway がネットワークの透過的なブリッジとして機能し、コンテンツを分析します。



終わりに

フォーティネットの SWG では、柔軟なオプションを利用できるため、お客様の環境やユースケースに最適なソリューションを導入できます。目的に特化した SPU（セキュリティプロセッシングユニット）と効率的なソフトウェアアーキテクチャを採用するフォーティネットの SWG は、高帯域幅を必要とする今日の Web トラフィックの処理を可能にしています。フォーティネット セキュリティ ファブリックの一部である SWG は、リアルタイムで脅威インテリジェンスのアップデートを受け取ることでゼロデイ脅威からの保護を可能にし、セキュリティ態勢を最高レベルに引き上げます。

FORTINET®

フォーティネットジャパン株式会社

〒106-0032

東京都港区六本木 7-7-7

Tri-Seven Roppongi 9 階

www.fortinet.com/jp/contact

お問い合わせ